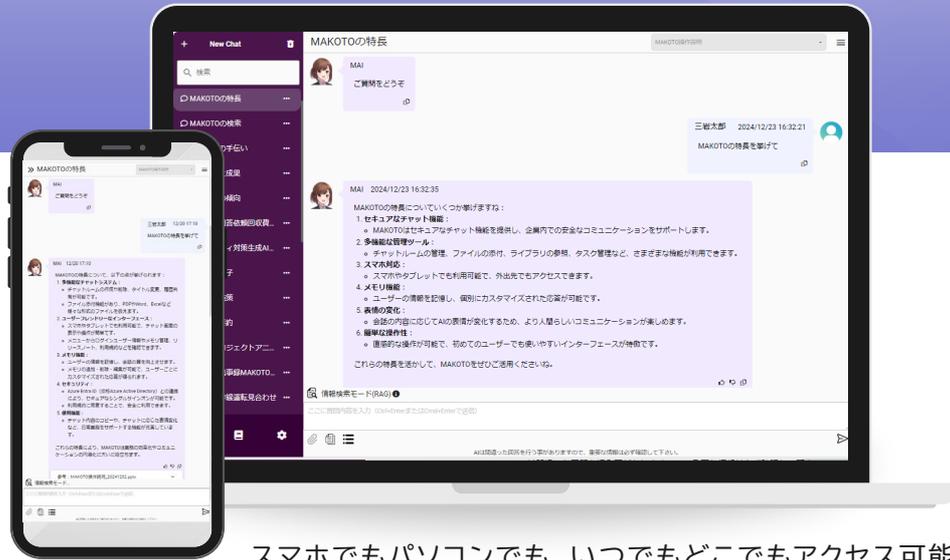


MAKOTO™

組織内に蓄積されたドキュメントから情報を迅速に抽出し、
生成AIを用いて回答を提供



スマホでもパソコンでも、いつでもどこでもアクセス可能

広がる生成AIの用途

生成AIの活用により、繰り返しのタスクの自動化、創造的な活動の支援、迅速な顧客対応などが可能となり、業務の効率化が実現します。

◆文章作成補助



文章要約、メール作成、
多言語翻訳など

◆アイデア作成



壁打ちでアイデア出し、
提案書の構成案作成など

◆プログラミング支援



コード作成、バグチェック、
Excel関数のヒントなど

◆画像処理



物体認識、画像解析
など

組織内情報と組み合わせてより実用的に

生成AIのみでは一般的な回答しか得られませんが、RAGという技術を組み合わせることで、組織のドキュメントを検索し、業務に即した回答を得ることができます。例えば、火災発生時の対応手順について質問した場合、以下のように回答が異なります。

生成AIのみ



回答例:

「一般的には、火災発生時は避難経路を確認し、安全な場所に避難します。」

組織内文書 × 生成AI



回答例:

「火災時には火元から離れた非常口を使用し、避難後に各フロアの防災担当者が全員の安否確認を行います。その結果を防災本部に報告します。参考:当社防災マニュアル」

*MAKOTOは参照元文書の表示が可能です。不要な場合は非表示にすることもできます。



◆セキュリティ対策

Azure OpenAI Serviceの利用により、組織内情報の外部流出リスクを大幅に低減しています。また、MAKOTOで使用するお客様固有の情報は、お客様所有のストレージに保管することでセキュリティ対策を強化しています。



◆ライブラリ管理

チャットに利用する組織内ファイルはライブラリに分類して管理でき、閲覧権限・編集権限も設定可能です。



◆事前にプロンプトを登録できる

よく使うプロンプトを「タスク」として登録すると、チャット時に呼び出せます。例えば、メール作成のタスクを呼び出すと、送信相手や内容を伝えるだけでメールが完成します。タスクは個人用、部署共通用、全社用と利用範囲を設定して登録できます。



◆画像解析が可能

LLMにGPT-4oを使用すると、写真や図、絵などの画像解析が可能です。スマホで撮った写真からすぐにチャットを開始でき、例えば印刷物の写真を撮って文字起こしをしたり、機材の写真を撮って取り扱い方法を質問したりすることができます。



◆アイデアを組織内で共有

公開したいチャット履歴を組織内共有可能。役に立った情報を組織内でシェアできます。



◆キャラクターが変えられる



お客様ご自身でAIキャラクターの名前、絵柄、性格を自由に設定できます。さまざまな表情の絵柄を用意することで、会話に応じたAIの表情の変化を楽しめます。また、AIの性格設定では、プロンプトに制約事項を列挙できるため、AIが回答しない話題を設定することで、全社的に統制が取れた環境で生成AIを利用できます。



◆個人向けの簡易カスタム

「メモリ」機能を使うと、個人ごとの情報を記憶できます。例えば、「自分の名前」や「好みの回答スタイル」などが記憶されます。この機能と「タスク」機能を組み合わせることで、より個別にカスタマイズされた利用が可能です。また、会話から取得した情報も自動的に記憶されます。不要な情報は削除でき、変更も可能です。



◆継続的なアップデート

本サービスはSaaS形態で提供されるため、常に進化し続けます。

ミツイワの社内実績に基づく伴走支援／無償トライアルのご案内

ミツイワ社内での構築・運用実績に基づき、お客様の環境に合わせた導入から組織内利用定着支援までをご提供いたします。セキュアな生成AIの導入をお考えのお客様向けのトライアルメニューもご用意しております。トライアル期間は **下記の料金が無料** となります。

初期費用	30万円（お客様環境へ本サービスを導入するための費用です）
月額費用	基本料15万円 + 600円×ユーザー数

- ・ユーザー数（ライセンス数）は10単位で承っております。
- ・本サービスの正式なご利用にはお客様側で、Azure OpenAI Serviceのご契約が必要です。ご契約のご支援なども行っております。
- ・正式なご利用開始後は、LLMトークン利用料、ストレージ利用料（ライブラリデータ等の保存用）はお客様のご負担となります。

【参考】LLMトークン利用料・ストレージ利用料の月額目安

・トークン利用料（GPT-4oの場合）：7,000円 ※1 ・ストレージ利用料（AWS S3の場合）：0円 ※2

※1: 利用トークン数を200万≒180万文字程度の入出力と仮定。料金はドルでの請求のため、おおよその金額です。（100万トークン当たり20\$）

※2: 従量課金制ですが基本的に無料枠（5GB）で収まるため0円にて記載しています。課金が発生しても100円単位となります。

ストレージにはAzure Blob Storageの利用も可能です。

お問い合わせ先：ミツイワ株式会社 関東営業部

所在地：〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町二丁目4番1号 浦和NEビル6F

サイト：<https://www.mitsuiwa.co.jp/solution/mdx/ai-makoto/>

メール：081350_sa_kantou@mitsuiwa.co.jp

